

医療廃棄物無害化装置



ステリウエイブ[®] STERILWAVE



医療廃棄物は世界各地・各国で保健衛生と環境の大きな問題です。

医療活動は人々の守り、救う行為です。しかし医療活動の結果で生じる副産物廃棄物はどうでしょうか？医療廃棄物の処理は医療機関の大きな負担となります。また不適切な処理を行えば、人々の健康と生命を脅かすこととなります。

健康リスク



医療廃棄物は感染性の微生物を含み感染症を引き起こすリスクがあります。

感染リスク



WHOの推計では肝炎の40%、HIVの2.5%が注射器等の不適切な取扱いが原因とされています。

環境の悪化



使い捨て医療器具を多く使用することは、感染力と毒性の高い物を環境へ放出し公害の原因となります。

WHOは、感染性医療廃棄物の処理を、発生した施設に可能な限り近い場所で行うべきと勧告しています。



Sterilwave[®] is the alternative on-site solution

ステリウエイブは高周波滅菌技術により、医療廃棄物を無害化します。ステリウエイブによる施設内処理は、焼却又は埋立てに比べて遥かに汚染リスクを低減出来ます。

現場での廃棄物管理のためのコンパクトなソリューション

あらゆるバイオハザード廃棄物を一般廃棄物に変換するための3つの異なる容量を備えています。

STERILWAVE® 440

Capacity: 80kg/h*

STERILWAVE® 250

Capacity: 50kg/h*

STERILWAVE® 100

Capacity: 20kg/h*



30分間の自動処理を実現



20°C



バイオハザード廃棄物
ローディング

40°C

グライディング 粉碎

70°C

110°までの加熱・滅菌

UP TO
110°C



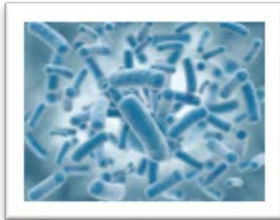
不活性廃棄物



感染性(バイオハザード)廃棄物から一般廃棄物へ



効果的な高周波滅菌技術



8Log10の微生物不活化



加圧せず、常圧で処理



水は不要
蒸気排出・排水もありません



効果的な加熱処理により
110℃ 20分で完全滅菌



処理する廃棄物の選別不要
どんな種類の廃棄物（注射器・点滴用具・ガラス容器・固形物、液体等々）も一括処理



簡単操作
メンテナンスにも
手間が掛かりません

下記の表は他の処理方法との比較です。処理された廃棄物の状態、体積、重量の削減、設置の容易さ、公害となる2次排気、排ガス、排水の有無を示しています。

廃棄物処理方法	 廃棄物の状態			 重量削減	 体積縮小	 設置の容易さ	 溶出ゼロ (汚染排出なし)
	乾燥	安定的	滅菌済				
ステリウエイブ	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
オートクレーブ			✓		✓		
焼却	✓	✓	✓	✓	✓		
化学的処理			✓		複数モデル		

技術仕様

STERILWAVE® 100



STERILWAVE® 250



STERILWAVE® 400



機種	STERILWAVE100	STERILWAVE250	STERILWAVE400
仕様			
処理能力	毎時200L	毎時500L	毎時800L
	毎時20kgまで	毎時50kgまで	毎時80kgまで
格納容器容積	100L	250L	440L
標準的処理時間	30分	30分	32~35分
大きさ (LxWxD)	1.7 x 1.2 x 1.1m	1.6 x 1.1 x 1.5m	3 x 1.1 x 2m
重量	700kg	1200kg	1400kg
設置場所条件	8 平米以上	10~12 平米以上	15~20平米以上
	天井高：2m以上	天井高：2.2m 以上	天井高：3m以上
必要電源	400V 3相 40A		400V 3相 63A
処理技術	回転刃破碎と高周波滅菌		
廃棄物処理データ			
微生物不活化能力	芽胞菌 8Log10		
	ウイルス 6Log10		
	STAATT 要求事項及び NFX30-503 に準拠		
容積削減	80%まで		
容積重量削減	25%まで		
処理後廃棄物形状	原型を留めず、不活化、乾燥、長期安定		
廃棄物投入	手作業又は自動投入 (オプション)		